

生野区の取組みについて

令和6年度 生野区運営方針振り返り



令和7年度 第1回生野区区政会議



はじめに

ー生野区運営方針についてー

生野区運営方針とは

区における「施策の選択と集中」の全体像を示す方針として
毎年度策定するものであり、生野区将来ビジョンに向けた
毎年度のアクションプラン（毎年度の施策・事業の取組を
明らかにするもの）となる

生野区将来ビジョン2023－2026

令和5年度
生野区
運営方針

令和6年度
生野区
運営方針

令和7年度
生野区
運営方針

令和8年度
生野区
運営方針

めざす将来像

誰もが
「居場所」と
「持ち場」の
あるまち

まちの未来部会

生野区運営方針
抜粋分

にぎわいとiroどり豊かな魅力のあるまち (まちの未来部会)

めざすべき将来像 (最終的なめざす状態:概ね10~20年間を念頭に設定)

生野区のまちに魅力的な人・富・場が集積して循環し、その流れがまた新たな産業を創出し、好循環している状態

めざす成果及び戦略2-1

リノベーションまちづくり

めざす状態 (概ね3~5年間を念頭に設定)

生野区のまちに魅力的な人・富・場が集積・循環し、様々な業種が新たに創業され、好循環している状態

具体的取組

◆万博を契機にしたまちの活性化

「EXPOいくのヒートアッププロジェクト」プロモーション事業等

◆ものづくり生野のポテンシャル

生野ものづくりタウン事業等

◆学校跡地を核としたまちの活性化

学校跡地を核としたまちの活性化に寄与する跡地活用方法の検討等

◆「空き家」「空きスペース」を活用したにぎわい創出

民間事業者と連携した空家活用促進事業業務委託等

◆持続可能な地域公共交通の推進

「オンデマンドバス」等、新たな地域公共交通の普及を促進し、認知度・理解度の向上をはじめとした支援等

にぎわいといろどり豊かな魅力のあるまち (まちの未来部会)



アウトカム(成果)指標(めざす状態を数値化した指標)	アウトカム指標の達成状況			
		令和5年度	令和6年度	達成状況
生野区内の地価公示価格(標準地)のうち4か所について、前年度よりの上昇をめざす 1 商業地(桃谷駅周辺) 2 商業地(近鉄今里駅周辺) 3 住宅地(北東部) 4 住宅地(南西部) *令和6年度より測定*		1:221000円 2:272000円 3:157000円 4:198000円	1:228000円 2:277000円 3:160000円 4:205000円	○

にぎわいといろどり豊かな魅力のあるまち (まちの未来部会)

めざすべき将来像 (最終的なめざす状態:概ね10~20年間で念頭に設定)

生野区のまちに魅力的な人・富・場が集積して循環し、その流れがまた新たな産業を創出し、好循環している状態

めざす成果及び戦略2-2

生野区シティプロモーション~来たい、住みたい、住み続けたいまちへ~

めざす状態 (概ね3~5年間で念頭に設定)

生野のまちが子育て世代に選ばれ、若者が活躍でき、そして区民が誇りに思えるまちとなっている状態

具体的取組

◆わがまち意識の浸透

生野区を盛り上げるために自主的に活動している区民や団体等を区民に幅広く知ってもらい、区内に「わがまち意識」を浸透させる

◆「生野の魅力」を「世界の魅力」に

子育て層・若年層等、ターゲットごとに生野の知名度・好感度が上がる魅力情報を発信

にぎわいといろどり豊かな魅力のあるまち (まちの未来部会)

アウトカム(成果)指標(めざす状態を数値化した指標)	アウトカム指標の達成状況			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成状況
「公民連携」を活用したまちの魅力PR及び情報発信等の回数:毎年20回以上 *令和6年度より測定*			54回	○
若年層の転出(転入)が前年より減少(増加)する状態(令和8年度(2026年度)までに) ※毎年4月1日現在推計人口10代~30代で比較	R5.4.1 40,256人	R6.4.1 41,119人	R7.4.1 42,338人	○

経営課題4

まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進 (まちの未来部会)

めざすべき将来像（最終的なめざす状態：概ね10～20年間で念頭に設定）

防災、防犯など安心・安全なまちづくりにかかる取組及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態。

めざす成果及び戦略4-1

まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進

めざす状態（概ね3～5年間で念頭に設定）

防災、防犯など安心・安全なまちづくりにかかる取組及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態

具体的取組

◆まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進

地域内での課題などについて話し合いを進める会議の開催支援、市民活動への支援等を通じて、様々な活動主体と地域の連携を促進

アウトカム（成果）指標（めざす状態を数値化した指標）	アウトカム指標の達成状況			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成状況
地域活動協議会（まちづくり協議会）の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合：令和6年度（2024年度）末までに90%以上	84.6%	86.4%	91.4%	○

本日の意見交換の主なテーマ

特にご意見やアイデア等をいただきたいこと

- 地域行事等を盛り上げるためにはどのような方法が有効か
(成功事例の共有)

議事２ 区政に関する意見交換会について

■開催趣旨

未来を担う若い世代の方々に、災害に対する更なる意識をもっていただくため、自由かつ柔軟な発想や意見を聴収し、行政として施策・事業展開を検討していくことが重要であると考えており意見交換を開催するもの

■内容

開催時期：令和７年７月～８月

対象者：ジュニア災害リーダー（ＪＤＬ）